

## 平成29年度 指定管理者年度評価シート

## 1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市大宮スポーツ広場
条例上の設置目的	市民の健康の増進を図る。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	市民の健康増進を図ることを目的とする。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	スポーツ・レクリエーション活動の場を提供する役割を担う。
制度導入により見込まれる効果	地域による効率的かつ効果的な管理運営をすることにより、健康増進のみでなく、地域コミュニティ形成、地域の賑わいの創出等の場を提供し、より多くの方に利用されることを期待する。
成果指標※	① 利用者数 ②
数値目標※	① 17,000人/年 以上 ②
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

## 2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	千葉市大宮スポーツ広場管理運営委員会
構成団体 (共同事業者の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市大宮台4丁目1番3号
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年)
選定方法	非公募
非公募理由	地元住民で構成された管理運営委員会との協働により管理・運営を行うことで、公募するよりも指定管理委託料を低廉に抑えることができるため
管理運営費の財源	指定管理料

## 3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	H29年度実績	達成率※
利用者数	17,000人	14,774人	86.90%
1「成果指標」を入力してください			

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	H29年度実績

#### 4 収支状況

##### (1) 必須業務収支状況

###### ア 収入

(単位：千円)

費目	H29年度	【参考】 H28年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
指定管理料	実績	2,272	2,272	実績－計画	0	
	計画	2,272	2,272	計画－提案	0	
	提案	2,272	2,272			
利用料金収入	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
その他収入	実績		0	実績－計画	0	
	計画		0	計画－提案	0	
	提案		0			
合計	実績	2,272	2,272	実績－計画	0	
	計画	2,272	2,272	計画－提案	0	
	提案	2,272	2,272			

###### イ 支出

(単位：千円)

費目	H29年度	【参考】 H28年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
人件費	実績	1,920	1,932	実績－計画	0	
	計画	1,920	1,920	計画－提案	△ 58	
	提案	1,978	1,978			
事務費	実績	140	110	実績－計画	0	
	計画	140	140	計画－提案	25	
	提案	115	109			
管理費	実績	52	294	実績－計画	△ 160	野球場整備費の減少
	計画	212	212	計画－提案	19	
	提案	193	185			
委託費	実績		0	実績－計画	0	
	計画		0	計画－提案	0	
	提案		0			
その他事業費	実績		0	実績－計画	0	
	計画		0	計画－提案	0	
	提案		0			
本社費・共通費	実績		0	実績－計画	0	
	計画		0	計画－提案	0	
	提案		0			
合計	実績	2,112	2,336	実績－計画	△ 160	
	計画	2,272	2,272	計画－提案	△ 14	
	提案	2,286	2,272			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		H29年度	【参考】 H28年度
自主事業収入	実績	0	0
その他収入	実績	0	0
合計	実績	0	0

イ 支出

(単位：千円)

費目		H29年度	【参考】 H28年度
人件費	実績	0	0
事務費	実績	0	0
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	0	0
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
本社費・共通費	実績	0	0
合計	実績	0	0

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		H29年度	【参考】H28年度
必須業務	収入合計	2,272	2,272
	支出合計	2,112	2,336
	収支	160	△64
自主事業	収入合計		0
	支出合計		0
	収支	0	0
総収入		2,272	2,272
総支出		2,112	2,336
収支		160	△64
利益の還元額			
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者17,000人の達成	C	実績14,774人/年 86.9%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費削減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
<b>1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理</b>			
市民の平等利用の確保	C	C	
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
<b>2 施設管理能力</b>			
<b>(1) 人的組織体制の充実</b>	C	C	
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
<b>(2) 施設の維持管理業務</b>	C	C	
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
<b>3 施設の効用の発揮</b>			
<b>(1) 幅広い施設利用の確保</b>	C	C	
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
<b>(2) 利用者サービスの充実</b>	C	C	
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			
<b>(3) 施設における事業の実施</b>	C	C	
施設の事業の効果的な実施			
自主事業の効果的な実施			
<b>4 その他</b>			
市内業者の育成	C	C	
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
施設利用者数の向上のため、他行政区への周知等の継続的なPRに努められたい。	平成28年度	若葉区以外の利用が、H28年度は15%であったがH29年度は21%と若干増えた。効果的な施設利用促進策については、今後も引き続き検討していきたい。

## 6 利用者ニーズ・満足度等の把握

### (1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	平成29年12月10日～12月16日の期間、施設窓口にてアンケート用紙を配布
	回答者数	186人
	質問項目	利用者の属性(住居等)、利用頻度、スタッフの対応、施設の満足度等
結果	<p>ア 居所：中央区12%、花見川区1%、稲毛区2%、若葉区79%、緑区4%、美浜区1%、市外1%</p> <p>イ 年代：19歳以下9%、20代3%、30代6%、40代6%、50代4%、60代7%、70代以上65%</p> <p>ウ 性別：男66%、女34%</p> <p>エ 交通手段：徒歩29%、自転車38%、オートバイ5%、自家用車28%</p> <p>オ 利用施設：庭球場46%、野球場54%、多目的広場0%、未回答0%</p> <p>カ 利用頻度：はじめて0%、数年に1回0%、年に数回程度0%、月1～2回程度10%、週1～2回程度44%、週3回以上46%</p> <p>キ スタッフの対応：とても良い63%、まあ良い22%、普通14%、やや悪い1%、非常に悪い0%</p> <p>ク 施設の状況：とても良い40%、まあ良い38%、普通19%、やや悪い3%、非常に悪い0%</p> <p>ケ 予約の方法：とても良い65%、まあ良い20%、普通13%、やや悪い2%、非常に悪い0%</p> <p>コ 今後の継続利用：利用したい100%、利用しない0%</p>	

### (2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
駐車場がほしい。	駐車場の確保については、費用対効果等を考慮し、慎重に検討

## 7 総括

### (1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	総合的には、概ね管理運営の基準に基づき適切に管理運営を行うことができたと考えている。
----------	---	----	--

### (2) 市による評価

総括 評価	C	所見	利用者アンケートの結果も概ね良好であり、施設の継続利用について、「継続して利用したい」とした人の割合が100%となっていることは、施設の管理運営が適切に行われていることが評価されたものであると考えられる。 総合的には、管理運営の基準や事業計画等に基づき、良好な管理運営を実施する事が出来たと考えられる。
----------	---	----	--

#### 【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

### (3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 市の作成した年度評価案の妥当性について  
市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について  
(ア) 施設利用者数が減少傾向にあることから、若年層の利用者獲得に向けた新たな方策を検討されたい。  
(イ) 指定管理者の財務状況においては、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況に概ね変動がなく収支相等であることから倒産・撤退のリスクはないと判断される。